

**特定非営利活動法人東日本大震災子ども未来基金**  
**平成 29 年度事業報告**

**理事長 高成田享**

平成 29 年度は、これまでの小学生から高校生までの学資支援（月 2 万円）に加えて、「忠内政恵・三上きせ記念基金」の資金によって、当法人の学資支援を受けたのちに大学などに進学した学生 7 人に奨学金（月 3 万円）の支給と、被災地の子どもたちをケアする団体やグループに対する助成金（最高額原則 50 万円）の支給を始めました。それぞれの詳しい内容は、下記の通りです。

**【学資支援】**

・高校生 32 人、中学生 15 人、小学生 67 人の合計 114 人に、総額 27,360,000 円を支給しました。平成 30 年 3 月には、過年度生 2 人を含む 16 人が卒業、5 月末までに連絡のついた 12 人のうち、大学進学は 8 人（うち短大 1 人）、専門学校は 3 人、就職は 1 人でした。したがって、平成 30 年度の学資支援受給者は 98 人になります。

**【大学等奨学金プログラム】**

・当基金の学資支援を受け平成 29 年 3 月までに卒業したひとのうち、大学や専門学校に通う学生で、経済状態が厳しい環境におかれていると思われる母子家庭を中心に奨学金の希望を募ったところ、7 人から応募があり、当基金の選定委員会（渡邊剛委員長）で審査した結果、7 人全員に奨学金を送ることを決め、平成 29 年 10 月分から支給を開始しました。

**【助成プログラム】**

・宮城県名取市で、子どもたちに遊びの場を提供している「プレーワーカーズ」、福島県で「こどもみらい映画祭」を開いている団体、宮城県石巻市で子どもたちを対象にした「駄菓子屋ワゴン」を開いている「こころスマイルプロジェクト」の 3 団体に合計 80 万円の助成金を提供しました。

**【忠内政恵・三上きせ記念基金】**

・愛知県豊橋市在住で、国立病院に事務職として勤めたのち 2016 年 12 月に 91 歳で亡くなられた忠内政恵さんと、滋賀県草津市在住で、農協職員として勤められたのち 2016 年 10 月に 103 歳で亡くなられた三上きせさんから、それぞれの遺産として合計 161,683,921 円が当基金に寄付されました。おふたりのご遺産とご遺志をもとに当基金は「忠内政恵・三上きせ記念基金」を設けました。